

# ドイツ再エネ比率 50%超の光と影

～エネルギー転換の前に立ちはだかる難関とは～

— 講師 —

在独ジャーナリスト 熊谷 徹 氏

日時 2024年6月12日(水) 午後1時～3時  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

## [重点講義内容]

ドイツの発電量・電力消費量に再エネが占める比率が、2023年に初めて50%を超えた。政府が再エネ助成を始めた2000年に7%不足だった再エネ比率は、23年間で約7倍に増えた。ドイツは、他の欧州諸国とは異なり、脱原子力と脱石炭を同時に進めてきた。去年4月に最後の3基の原子炉を廃止。早ければ2030年、遅くとも2038年に脱石炭に踏み切る予定だ。

ドイツ政府は2030年の再エネ比率を80%、2035年にはほぼ100%に引き上げ、2045年にカーボンニュートラルを達成することを目指している。その政策は、化石燃料と原子力への依存を続ける日本のエネルギー戦略と対照的だ。さらにドイツ政府は、製造業界の熱源を化石燃料から水素に切り替えるプロジェクトも進めている。なぜドイツは再エネ拡大を重視するのか？野心的な再エネ拡大計画は成功するのか？ドイツの原子力回帰はあり得るのか？

34年間にわたりドイツに住み、欧州経済について記事や本を発表している元NHKワシントン特派員が、ドイツ政府と経済界の脱炭素化政策の最新の状況を報告する。

1. ドイツの再エネ比率が初めて50%を超えた
2. ショルツ政権の野心的な再エネ拡大目標
3. 「再エネ拡大は社会の最優先の課題」と法律に明記
4. ドイツのCO2削減政策の現状と目標
5. 産業界の熱源を化石燃料から水素に
6. 再エネ拡大のアキレス腱
7. 保守政党が原子力への回帰を提唱
8. 質疑応答

※プログラムは最新動向を踏まえ変更する可能性があります。

## PROFILE 熊谷 徹(くまがい とおる)氏

元NHKワシントン特派員。1990年以降はフリージャーナリストとしてドイツを拠点に、政治、経済、社会に関する記事を発表。主な連載媒体は日経ビジネス電子版、新潮社フォーサイト、毎日新聞出版エコノミスト、日刊工業新聞、日経ESG、電気新聞など。著書に「メルケルはなぜ転向したのか」(日経BP)、「偽りの帝国・VW排ガス不正事件の闇」(文藝春秋)、「日本の製造業はIoT先進国ドイツに学べ」(洋泉社)、「ドイツ人はなぜ、年収アップと環境対策を両立できるのか」、「次に来る日本のエネルギー危機」(青春出版社)など多数。「ドイツは過去とどう向き合ってきたか」(高文研)で2007年度平和・協同ジャーナリズム奨励賞受賞。

連載中の主なメディア: 日経ビジネス <https://business.nikkei.com/article/person/20130321/245387/>

週刊エコノミスト <https://weekly-economist.mainichi.jp/%E8%AB%96%E5%A3%87%E3%83%BB%E8%AB%96%E8%AA%BF/>

新潮社フォーサイト <https://www.fsight.jp/search/author/%25E7%86%8A%E8%B0%B7%E5%BE%B9%25>

日経ESG、朝日新聞社 SDGs Action!、日刊工業新聞、保険毎日新聞。

●受講料	各受講方法 1名につき 33,440円(税込) 同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)を郵送致します。 お申込み後、5営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は、受講証を当日ご持参下さい) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。  
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

■ライブ配信について  
 <1>Zoomにてライブ配信致します。  
 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにのお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について  
 <1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。  
 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。  
 <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

6月12日(水) 「ドイツ再エネ比率 50%超の光と影」 申込日 月 日

貴社名			
所在地	〒	○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)	

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名	フリガナ氏名		所属部署・役職		
TEL	( ) -	FAX	( ) -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名	フリガナ氏名		所属部署・役職		
TEL	( ) -	FAX	( ) -		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中 [Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]  
 セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。  
 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。  
 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。  
 ※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851



〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階  
 Tel:03-5532-8850 / E-mail: info@ssk21.co.jp / URL: https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 24174-E